

発行責任者 医療法人誠和会 理事長 和田徹也







新年挨拶

理事長 和田 徹也

2018年のごあいさつ申し上げます。

地域医療構想が平成28年10月に定められました。

団魂の世代が全て75歳以上となるのが平成37年です。超高 齢社会を迎え患者に応じた質の高い医療を効率的に提供す る体制を確保することを目的とするものです。病床の4機能分 化・連携を進め、患者の医療ニーズにあった効率のいい医療 提供体制をつくっていく必要があります。

- 1. 高度急性期機能
- 2. 急性期機能
- 3. 回復期機能
- 4. 慢性期機能

に分けてその医療機能ごとに医療需要と病床の必要量を推計し、その実現を図る ものです。

中心になる都道府県はそれぞれの事情に合った地域医療構想の実現に向け て、医療関係者、医療保険者等の関係者との協議を行う場として地域医療構想 調整会議が設置され、協議が進行中ですが地域差があります。そのための施設整 備、医療従事者の確保等の問題もあります。いずれにしても、回復期にスピー ディーに移動させ在宅医療に効率よく誘導する医療制度政策です。

当院でもこの構想を無視できません。

<mark>当院では、急性期機能・回復期</mark>機能・慢性期機能の病棟再編成を検討し、その後 の在宅医療を模索することになります。その為には、地域で当院はどんな役割担う べきなのか、地域での医療機関や介護施設との連携に係わることが大切だと思っ ています。当法人内には、介護老人保健施設「メディケア盛年館」や訪問リハ・通 所リハを展開しています。在宅医療や介護サービスに関して、地域からどのような 要望があるか、アンケート調査も行っているところです。ご意見がございましたら、 何なりとお聞かせください。当院には、地域連携室があります。ご利用いただけると 幸いです。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

く和田病院 基本理念 >

「安全で質の高い最善の医療を提供します。」 「自己研鑚に努め 働く喜びのある明るい病院にします」

<基本方針>

- 1. 日向入郷医療圏において、救急医療、災害医療、脳卒中を中心とした安全で質の 高い医療、の提供に努めます。
- 2. チーム医療を推進し、患者様が安心して療養生活ができる療養環境を提供します。
- 3. 地域住民の健康増進と疾病予防に寄与します。
- 4. 医療安全対策、個人情報保護に努めます。
- 5. 働きやすくやりがいの持てる職場環境作りに努めます。



賀

2018年1月発行



•新年挨拶

1

・各部署長あいさつ 2

・DMAT研修に参加して ・リメイクメニュー紹介

・HPリニューアル •外来担当医一覧













【事務局長 井上 和彦】

あけましておめでとうございます。

今年は診療報酬・介護報酬、ダブル改定の年です。収集されたデータをもとに、ますます効率化を求める施策 が織り込まれてくると思われます。高齢者人口の増加と共に訪れる人口減少の影響は、支える人口の減少に拍 車をかけています。今後、我々医療機関がこの地域でどういう役割を担えるのか、早急に検討すべき時が来て います。



【看護部長 黒木 雅代】

新年のご挨拶を申し上げます。昨年は、施設を出て地域の多職種や住民の方と触れ合う機会が多かった1年でした。医 療を受ける場が在宅ヘシフトして行く中、私たちも活動をする場を地域へ広げていく必要があります。地域の皆様に信 頼される看護・介護職員を育てていく事が最大の使命です。その為には、当たり前ではありますが、看護管理者自らが 自己研鑚に精進し、誠和会の目指す方向に職員を導いていく事を、改めて大きな目標と致しました。本年も何卒宜しく お願い致します。



【診療技術部長 荒瀬 浩之】

新年あけましておめでとうございます。

いよいよ診療報酬・介護報酬の同時改訂の年となり、また全国的には各市町村主体での地域支援事業の本格始 動も併せて地域包括支援システム構築に向けたより一層の取り組みが求められます。関係機関との適切な連携を 意識し、自分達に求められる役割をしっかり果たせるように頑張りたいと思います。今年もよろしくお願い致します。



【地域連携室科長 葉上 絹子】

明けましておめでとうございます。地域連携室スタッフ一同、本年もよろしくお願いします。

地域連携室では、地域の皆さまは基より他の医療機関からの受け入れ態勢にも力を入れております。また、ホー ムページも新たに更新したところです。もっと当院を知っていただき、ご活用頂ければと思います。患者さまやご 家族様が安心して、住み慣れた地域へ帰ることが出来るよう取り組んでおります。今後とも宜しくお願いします。



【画像診断技術科長 谷口 新一】

明けましておめでとうございます。

昨年は、CT装置の更新を行いました。最新のCTは検査時間の短縮、画質向上、被爆量低減とより安全で正 確な検査が行えます。私たち放射線技師は装置性能を最大限生かした検査が行えるよう取り組んでいきます。 今年も精一杯頑張ります。



【臨床工学科技士長 桑田 幸伸】

明けましておめでとうございます。

医療機関において安全、安心に医療を提供するのは当然の責務です。我々臨床工学科は、透析業務については、透析効 率の向上、患者様のQOLを出来るだけ上げる努力、又医療機器保守管理業務においては安全で良質な医療を提供出来 る様日々精進して参りたいと思います。



【栄養管理科主任 河野 純子】

新年明けましておめでとうございます。

数年前からダイエットや高血糖予防のために低炭水化物ダイエットや、食事は野菜料理から食べ始めることが定着しつつあ るようです。しかし、穀物から食物繊維を多く摂取した方が、高血糖予防になるとの研究報告があります。管理栄養士として テレビやネットの情報に左右されないよう、エビデンスのある食の情報を伝えていきたいと思います。今年もよろしくお願いし ます。



【医事課主任 黒木 健朗】

明けましておめでとうございます。

今年も医事課職員一同、患者様の事を第一に考え、受付業務に取り組んで行きたいと思っております。又、今年は2 年に1度の介護報酬・診療報酬の改定、再来受付機・案内掲示板等を導入してからの新たな外来運用開始など 様々な事が始まります。医事課一同、気持ちを新たに頑張って行こうと思います。宜しくお願い致します。



【薬剤部主任 松澤 伸治】

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、薬剤部内の改善に取り組んで参りました。今年は診療報酬の改定も予定されております。薬剤師として 地域の方々へより良い薬物療法が提供できるよう時代の流れに合わせて業務内容を考えていきたいと考えてい ます。本年もよろしくお願い致します。

今回、DMAT隊員になるため、看護師1名と医療事務1名で9月25日から28日まで、東京都にある独立行政法人国立病院機構災害医療センターで災害派遣医療チーム(DMAT)研修に参加してきました。DMATとは「災害急性期に活動できる機動性を持ちトレーニングを受けた医療チーム」であり、4日間の研修は講義だけでなく、実習やシミュレーションも多く、グループワークで実際に活動した時について議論しました。「CSCATTT」(C:指示・命令、S:安全、C:通信、A:評価、T:トリアージ、T:搬送、T:治療)は災害時には重要であるため、何度も研修中に学びました。3日目には、トランシーバー操作とEMIS入力、トリアージ(START法・PAT法)の試験と筆記試験もありました。トリアージは試験官の先生が3名ほど見ている中実際に行い、START法は30秒での評価が求められとても緊張しました。最終日には、内閣府災害対策本部で実践訓練を行いました。実際にDMATユニフォームを着て他県の方たちとチームを組み、傷病者が搬送され医師・看護師・業務調整員で役割分担し、広域搬送か地域医療搬送の振り分けを行い、搬送まで行いました。この実践訓練で、自分の知識や経験不足を痛感しました。4日間の研修は内容も濃いものであり、実際に災害が起きた時に力になれるよう努力していきたいと思いました。

そして11月3日には私にとって初の活動となる宮崎県総合防災訓練災害時医療活動訓練がありました。当院DMATチームは業務調整員2名と看護師3名で参加してきました。当院は医師不在のため活動に制限があり、宮崎市郡医師会病院の本部に入り活動を行いました。災害時には情報がたくさん入り、困惑しやすいため、情報を共有し整理していく事が大事だと思いました。

今後は医師にDMATチームに入ってもらい、トリアージエリアや色々な現場での活動訓練にも積極的に参加し、災害時には1人でも多くの人を救うことができるよう知識と経験を蓄えて行きたいと思います。



おせちリメイクメニューの紹介

管理栄養士 小林 真喜子



おせち料理が余っちゃうなんてことはありませんか? 今回、煮しめをオムレツ風にリメイクしてみました。 煮しめに味がついているので、調味料はお好みで調整 してくださいね!



レンコンは穴が開いていることから「先を見通せる」縁起物としておせち料理にも使われています。 料理の仕方によってシャキシャキした食感やほく ほくした食感など色々 楽しめる野菜です。



一~作り方~

- ①残った『煮しめ』を 食べやすい大きさに カット。
- ②溶き卵を加えて①と さっくり合わせる。
- ③フライパンに油を敷 いて②を弱火で 焼く!



ホームページをリニューアルしました!

広報委員

ホームページをリニューアルしましたのでお知らせいたします。 より使いやすく、よりわかりやすいホームページとなるように、ページ構成やデザインを全面的に見直しました。今回のリニューアルでは、パソコンの他にスマートフォンやタブレットからアクセスした際にも、より使いやすく快適にご利用いただけるホームページに作成しております。

今後とも、より利便性の高いホームページを目指しますので、どうどよろしくお願い致します。

ホームページアドレス: https://wada-hosp.or.jp





≪外来担当医一覧≫

	月	火	水	木	金	土	備考
脳神経外科	宮田史朗	宮田史朗	宮田史朗	宮田史朗	宮田史朗	大学医師	月~土 午後休診
外科	和田徹也	和田徹也	大石 王	和田徹也	種子田岳史 和田徹也	備考参照	電話受付 8:30~9:30 月·火·木、第4金曜日 午後休診 第4金曜日 和田徹也 第1·3·5土曜日 和田徹也 第2·4土曜日 大学医師
内 科	伊藤康司堀之内寿人	伊藤康司 佐々木規 堀之内寿人	松田基弘大園芳範	伊藤康司	伊藤康司 堀之内寿人 関根雅明	備考参照	電話受付 8:30~9:30 第1·3·5土曜日 大学医師
総合診療科	_	_	_	胤末壽史	胤末壽史	_	金曜日 午後のみ
肝臓外来	_	_	大園芳範	_	_	_	予約制
放射線科	北谷圭次	-	-	飯田智二郎	遠藤公彦 又は 北谷圭次	-	木曜日 午後のみ 月・金曜日 午前のみ
内視鏡検査	伊藤康司伊藤桂代子	伊藤康司 伊藤桂代子 今村秋彦	伊藤康司 伊藤桂代子 今村秋彦	伊藤康司 伊藤桂代子 今村秋彦	伊藤康司 伊藤桂代子 浦上尚之	_	金曜日 大腸カメラのみ(予約制)

医療法人誠和会

和田病院

関連施設

介護老人保健施設 メディケア盛年館 和田病院指定居宅介護支援事業所 日向市大王谷地域包括支援センター 〒883-0051 宮崎県日向市向江町1丁目196-1 TEL:(0982)52-0011代 FAX:(0982)54-1012 ホームページアドレス: https://wada-hosp.or.jp

TEL:(0982)53-8788 FAX:(0982)53-8780 TEL:(0982)55-9035 FAX:(0982)55-9036 TEL:(0982)50-1010 FAX:(0982)50-1011